

R7 年度 第 4 回地域活性化部会議事録			
日時	R7 年 7 月 1 9 日（土） 1 8 : 0 0 ~ 1 9 : 0 0	場所	川棚公民館 第一会議室
参加者（敬称略）藤村整市、山田浩視、樽本勝一、小田紘幸、榑本辰男、長野辰男、 正富秀男、中村正博、西村淳子、長野定信、計 1 0 人 進行：長野定信、記録：西村淳子			
1. JR 川棚温泉駅をきれいにする会の活動 7 月 1 9 日（第三土曜日） ・通常メンバー 9 人と水大のボランティア 1 名 - 草刈り機が多く、駐車場、法面の草刈り、木々に絡んだ蔦類の除去 ・次回 8 月 1 6 日（第三土曜日） 8 : 3 0 ~ 2. 議題 ①空き家対策 ・正富氏の空き家現況調査その後 ・川棚中央 1 区、2 区の自治会長に、「空き家調査の依頼について（お願い）」の文書を作成（事務局長名入り）し、「空き家情報提供票」と、「物件 No. 記載地図」をセットでお渡しした。空き家は 1 区が 1 0 軒、2 区が 1 2 軒 Q. 2 枚目の紙に記載している空き家の内、所有者がわかる物件があるのか。 A. 今分かっているものについてはチェックしている。それ以外わかる範囲で自治会長に記入してもらうようお願いしている。ただ、たとえ自治会長でも連絡先までは聞けないかも知れないとの意見もあった。今回、他の資料を参考に、空き家になったのが、引っ越しの為か、死亡で空き家になったのかがわかるように表に加えた。3 週間くらいを目途でお願いしている。 Q. 所有者名のブランクは一軒でも二軒でもわかる可能性があるわけか。 A. 今までは口頭でお願いしていたが、具体的に調べる内容がわかるように。 Q. 自治会長を通じて班長までおろせたら、情報が集まるかもしれない。 Q. 様式は、まちづくり等に共有されているのか。 A. していない。フォルダに入れるとか、方法がわかれば。 Q. 夏休みで人が帰ってくる可能性があるので、空き家の活用を呼び掛けるチラシを作成し、折込できたらと思う。どのくらいの反応があるか。 Q. コミュニティ情報プラザの店を活用したいという方がおられ、もし経営の許可が取れば豊浦に住みたいと言っているので、この調査の結果を活用できたらと思う。			

② お試し暮らしの資料の共有

- ・豊浦に移住者を増やすために、ぜひ空き家を活用して、お試し暮らし用の住宅を整備したい。まだ、説明会の日程は決まっていない。予算は限られるので、早々に締め切られるかもしれない。豊北の滝ビレッジの取り組み。今年度の市の職員の募集に移住・定住担当が一名あった。市はお試し住宅をA D Dress という会社のサブスクシステム（定額制システム）を利用している。かなり、ハードルが高い。学校の統廃合の話も進んでいるので、早く考えないといけない。滝ビレッジの活動も知った方がよい。

③ 移住者の体験シェア

- ・川棚湯町の rinne さんは都合がつかず。
- ・次回宇賀の農業法人を立ち上げている、株式会社スプラウト藤本氏に参加してもらおう予定で話を進めている。
- ・謝礼をどうするかが不明だったので、どうだろうか。
- ・自分の取り組みをシェアしてもらおうという趣旨なので、謝礼は不要では。

3 その他

- ・まちづくり協議会の活動に関するアンケート内容の提示

（目標 1 0 0 0 名の自治会関係者・中学生と保護者）

これを元に今後の活動を考える。代議員に対しては行わない。

- ・7つのまちづくり協議会の活動、地区の特徴をプレゼンや、店舗の出店
10月11日（土）（彦島、川中、安岡、吉見、東部5自治、豊北、豊浦）
- ・24時間ライブ 10月11日～12日まで情報プラザで実施
- ・川棚 7月2日にボランティアガイドの会が川棚小学校の3年生2組約50名
に対して6名で川棚くすの森を約1時間、案内。質問も出て良かった。
- ・室津 西川氏の定置網は7月6日で終了、8月20日頃再開の予定
8月10日阿弥陀院縁日 出店、音楽、子どもの作品展示等
8月15日 盆踊り大会
空き家に76歳の方が入居
- ・宇賀 榊本さん、今回で退会、次の方をどなたにするか検討中
「こんなに地域のためにボランティア活動をしておられる方が多いことがわかってよかった。」
- ・豊浦夏祭り 8月2日 川棚で
- ・豊浦町内に、一棟貸し形態などの民家を改装した宿泊施設が増えている。

4. 次回会議日程

- ・日程：令和7年8月23日（土）18：00
- ・開催場所：川棚公民館 第一会議室 ・Uターンの藤本さんをお招きしたい。